

## 平成 28 年度重点施策の達成状況評価

### 1 基本施策 1：市民活動の裾野の拡大

#### 1-1. 市民活動のきっかけづくり

★目標の達成状況及び事業の実施状況に対する実施主体による自己評価

改定計画において、魅力発信による参加につなげる仕掛けを新たな方向性として位置付けているが、魅力発信の事業が少ないことから、今後、地域で市民活動に取り組んでいる人や団体の更なる魅力発信を行っていく必要がある。

また、様々な分野で、それぞれ市民活動のきっかけづくりにつながる事業を行っているので、市民のライフステージに沿った一体的な情報提供の手法も検討していきたい。

★目標の達成状況及び事業の実施状況に対する市民活動推進委員会による評価及び意見

### 2 基本施策 2：市民活動の促進と自律・自立に向けた支援の充実

#### 2-4. 市民活動に関する学びの機会の提供

★目標の達成状況及び事業の実施状況に対する実施主体による自己評価

武蔵野プレイスを中心に、市民活動団体の運営支援として、様々な講座を行っているが、今後は、対象とする活動ステージを絞った形での学びの機会の提供を検討していく必要がある。

また、各分野の地域課題を体系的に学ぶスキームの構築を検討していきたい。

★目標の達成状況及び事業の実施状況に対する市民活動推進委員会による評価及び意見

## 2-6. コーディネート機能の強化

### ★目標の達成状況及び事業の実施状況に対する実施主体による自己評価

市、武蔵野プレイス、市民社協が、一体的にコーディネート機能を発揮することにより、様々な分野や課題に応じた対応をしていくため、連携を強化していく必要がある。

合わせて、コミュニティ協議会とも連携していくことにより、地域としてコーディネートしていく体制づくりを進めていく必要がある。

### ★目標の達成状況及び事業の実施状況に対する市民活動推進委員会による評価及び意見